

14 大阪府庁の事務事業における環境負荷データ

■概要

府庁における令和2（2020）年度の事務事業に係る温室効果ガス排出量は、約40万2千トン（CO₂換算）となっています。

また、府では平成21年4月1日からIS014001の規格に準じた府独自の環境マネジメントシステムを運用し、継続的に事務事業における環境負荷の低減を図っています。

14-1 大阪府庁の事務事業に係る温室効果ガス排出量

① ふちよう温室効果ガス削減アクションプラン(2021年3月策定)に掲げる削減目標、管理指標及び実績

目標等	削減率(2013年度比)		
	2030年度目標	2020年度実績	2021年度実績
<削減目標>温室効果ガス排出量 ^{※1}	45%削減	24.7%削減	集計中 ^{※2}
<管理指標>エネルギー消費量	16%削減	10.2%削減	10.7%削減

※1 電気の排出係数は、毎年度、府が各電気事業者から購入した電気の調整後排出係数を適用する

※2 環境省・経済産業省によるR3年度実績の電気事業者別排出係数が未公表のため

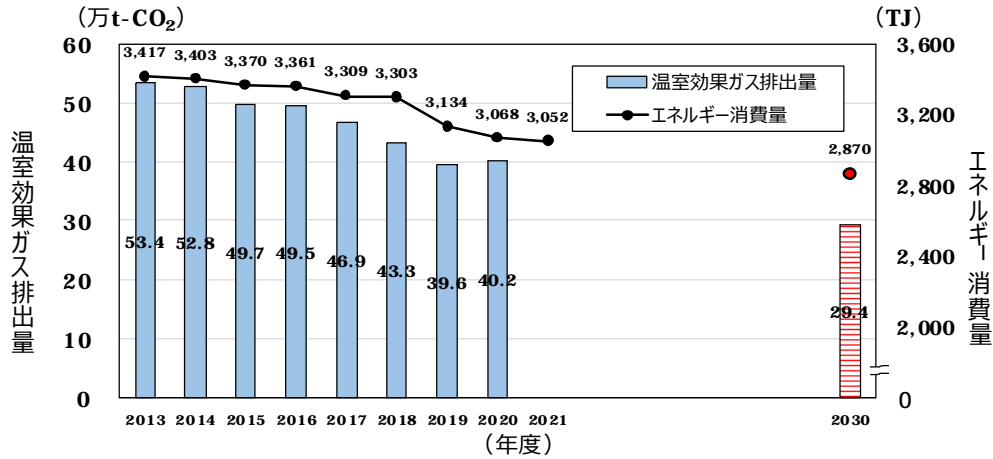
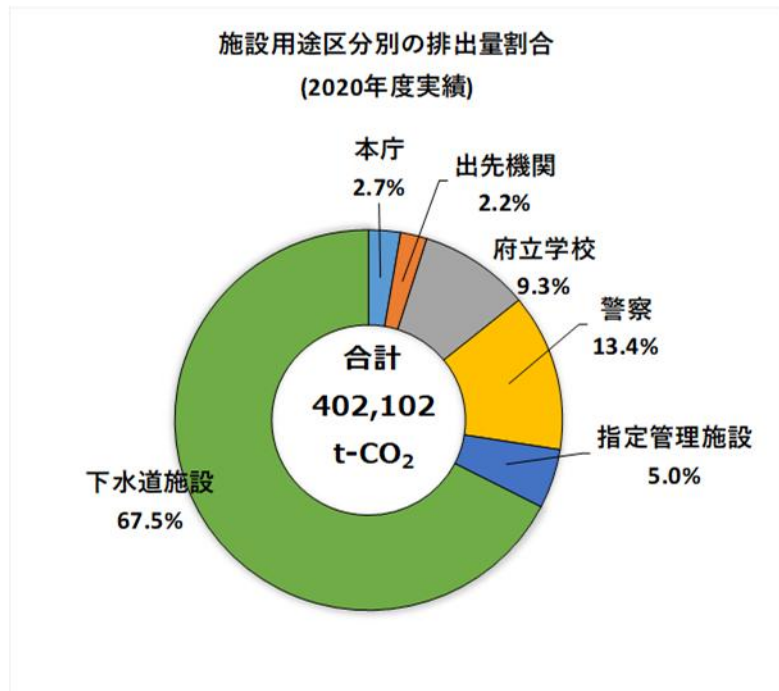


図 温室効果ガス排出量とエネルギー消費量の近年の推移と2030年度削減目標

② 府庁の温室効果ガス排出量の内訳(2020年度)



14-2 環境マネジメントシステムの環境目標達成状況

運用期間：令和3年4月～令和4年3月

監視・測定期間：令和3年4月～令和4年3月

環境保全項目		令和3年度			
		目標	監視・測定結果	評価結果	備考
地球温暖化防止	エネルギー使用量の削減(%)	前年度から1%削減	3,052TJ (0.5%減)	未達成	
	温室効果ガス排出量の削減 (電気の排出係数は、毎年度、府が各電気事業者から購入した電気の調整後排出係数を適用する)	前年度から2.8%削減	集計中 ^{※2}	—	
省資源の推進	コピー用紙の使用抑制(PPC用紙使用量(A4換算))	前年度から6%削減	89,631,000枚 (8.3%減)	達成	
	グリーン調達 の推進	移動電話、温水器等、自動車等(自動車、タイヤ、エンジン油)、消火器、インテリア・寝装寝具、制服・作業服、その他繊維製品、設備(太陽光発電等)、災害備蓄用品、ごみ袋等	100%	100%	達成
		電子計算機、画像機器、オフィス家具等、役務(委託業務、電気等)、作業手袋、オフィス機器、文具類、紙類、納入印刷物、家電製品、照明、エアコンディショナー等	100%	85.19%～99.99%	未達成

※1 環境保全項目の「地球温暖化の防止」以外の目標、監視・測定結果、評価結果については、警察・府立学校は含んでいない。

※2 環境省・経済産業省によるR3年度実績の電気事業者別排出係数が未公表のため